

同級会・同期会報告

卒業55周年記念同窓会
in矢島の旅

佐々木 剛 (昭和39年建築科卒/株林工務店勤務)

令和元年6月、昭和39年卒秋工建築科は12回目の同級会を挙行政した。平成29年の同級会では、「全国ロボット競技会」に母校の応援にと駆け付けたが間に合わず、仕方なく「証」と会場で有坂校長先生との記念写真で終えた不手際があった。

卒55年、今年は記念に「湯飲み」を作り同級生全員に、先に旅立たれた方々にはご冥福をお祈りし、お供えとして家族にお届けしたところである。

今回の同級会は、三平氏が主宰する「秋田ふるさと応援団」の意を汲み、ふるさとを応援しようと趣向を凝らした同級会にした。当日秋田駅集合組は、羽越線羽後本荘駅で



記念品 秋田 榎岡焼

下車、迎いのバスで途中鮎川の「木のおもちゃ館」を眺めながら、矢島の「天寿酒造」を見学し、夕方「フォレスト鳥海」へ。

宿では前段に東海林晃先生の、「鳥海山の歴史」のご講演、『山頂は秋田県?』、『お寺から神社に改宗なぜ?』などの興味深いお話があった。



講演会風景

いよいよ宴会、天寿酒造で調達した名酒「鳥海山」を、記念の「湯飲み」に注ぎ、地元矢島出身の畠山氏から、歓迎と乾杯の挨拶で2年ぶりの再会を喜び、たわいの無い話で笑いこけ、鳥海山のふもとで深夜までの宴会となった。

翌日は、快適な朝を迎えた。原生林の中にあるレストランで、のんびりゆっくりの朝食、そして遅めの出発、雪解け水を満杯にした「法体の滝」を散策、「鳥海ダム」の建設によりやがて水没する百宅集落を通りながら「鳥海山国際禅堂」へ向う。



名勝 法体の滝 日本の滝百選

ここは曹洞宗・高建寺住職佐藤成孝堂長が「禅」の普及を図るため、平成18年に霊峰鳥海山を真正面に据えた高台に造られた禅堂である。最近は海外から修行に来るとか又、堂長自身も海外に出掛ける事度々のようである(武道等の影響)。

我が同級会も、座禅の作法に整え、ここで参禅をすることとなった。日頃より品行方正な面々であるが、昔の悪事が見抜かれるのでは? と思いながら一時恐怖にさらされたが、誰一人「杓」が飛んでくず、胸を撫でおろした次第である。

矢島駅では、「まつ子姉さん」に大歓迎。由利高原鉄道のご配慮で「おぼこ号」の車両に切り替えられ、内部は七夕のお飾りにテーブル付き、そしてアテンダントに秋田おぼこ、最近は海外からのお客さんも多いとか。矢島訃りのイングリッシュでの沿線案内など、羽後本荘駅までの道のりの40分はとても楽しい「同級会in矢島の旅」二日間でした。



まつ子姉さん(旗を持っている)の歓迎とお見送り

次回は、「男鹿」界限でとの注文有り、令和3年の秋、どんな同級会になるやらお楽しみ!?

令和2年1月記



不動産・建設関連事業を核に
お客様が求めるビジネス&ライフを
サポートします。

合同会社 アーバン・コンサルタント

代表 三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)
Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬絹6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891
携帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引士・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格